

介護マークをご存知ですか？

静岡県では、平成21年に認知症の方を介護されているご家族との意見交換があり、そこで、「高速道路のサービスエリアの女子トイレ等で夫が認知症の妻を介助する際、周囲から冷たい目で見られる。介護者のマークを作ってほしい。」という要望を受け、全国で初めて介護マークを作成しました。

介護マークは、認知症や障害のある方などを介護している方が、自分が介護をしていることを周囲に理解してもらうためのマークで、「介護中」という文字にやさしく支える手が添えられていて、静岡らしさをイメージし、お茶の緑色と、みかんのオレンジ色でデザインされています。

介護マークを介護者の方に安心して使っていただくためには、介護をしていることを周囲が理解し、温かく見守ることができる、介護する人にやさしい社会環境が不可欠です。外出先で介護マークを見かけられましたら、暖かい見守りをお願いします。

「介護マーク」



外出先でこのマークを見かけたら

温かく見守ってください。

〈横 瀬 町〉